平成３０年度第８回 地域連携推進機構運営会議 議事要旨

日　時: 平成３０年１０月１９日（金）　１４：３０～１５：３０
場　所: 本部管理棟 ２階 第２会議室
出席者: 須加原 一博（機構長），屋 宏典（副機構長 兼 産学官連携部門長），遠藤 光男（生涯学習推進部門長），小島 肇（地域連携企画室 特命准教授），島袋 亮道（地域連携企画室 特命准教授），畑中 寛（地域連携企画室 特命准教授），宮里 大八（地域連携企画室 特命准教授），新川 武（産学官連携部門 教授(併任)），瀬名波 出（産学官連携部門 教授(併任)），金城 徹（総合企画戦略部 地域連携推進課長）
欠席者: 背戸 博史（地域連携企画室長），玉城 理（産学官連携部門 准教授），柴田 聡史（生涯学習推進部門 准教授），下地 みさ子（産学官連携部門 特命准教授），空閑 睦子（生涯学習推進部門 特命准教授），新田 早苗（総合企画戦略部長）
陪席者: 下地 孝之（課長代理），大城 光雄（企画係長），赤嶺 雅哉（地域連携推進係長），與儀 あゆみ（産学連携推進係長），田頭 明子（地域連携推進係 主任），宮平 知佳子（地域連携推進係員）

※審議に先立ち，９月２１日開催の平成３０年度第７回運営会議の議事要旨案について確認があり，了承された。

＜審議事項＞
議長から，次の３つの事項について機構の今後の対応について審議を行う旨提案があり，各担当から説明の上，審議を行った。

1. 地域連携推進機構が実施する公開講座の企画について
宮里特命准教授及び島袋特命准教授から，資料（審議１）に基づき地域連携推進機構が実施する公開講座の企画について説明があった。
審議の結果，原案どおり了承された。

2. 地域連携推進機構の英語表記について
事務局から，資料（審議２）に基づき協定締結について説明があった。
審議の結果，地域連携推進機構の英語表記については，案２の「Organization for Regional Collaboration」とすることが決定され，その他の表記は原案どおり了承された。

3. 公開講座の講習料の免除について（要望書の提出）
遠藤部門長から，資料（審議３）に基づき公開講座の講習料の免除について説明があった。
審議の結果，原案どおり了承され，財務部に要望書を提出することとなった。

＜報告事項＞
議長から，次の３つの事項について機構の現状の認識と情報の共有を図るため，各担当から報告を行うよう発言があった。

1. 「社会との連携や社会貢献及び地域を志向した教育・研究に関する大学機能を達成するための措置の実施状況に関する監事監査」への対応について

事務局から，資料（報告１）に基づき臨時の監事による業務監査の実施及びその対応について報告があった。

2. 沖縄の産業まつりへの出展について

屋部門長から，資料（報告２）に基づき出展について報告があった。

3. 各室・部門の当面の活動予定（主要事項）について

各室・部門から，資料（報告３）に基づきそれぞれ報告があった。

＜その他＞

・ 宮里特命准教授から，国立大学協会九州地区支部連携事業としての市民向けシンポジウム・第９９回琉大２１世紀フォーラムの企画について，１２月中旬に沖縄県における STEM 教育をテーマにしたシンポジウムを計画し，登壇者との調整を行っている旨の報告があった。